

2023.10.24

サカタのタネ、「サンパティオ®」シリーズに桜色の新品種を追加 グラデーションカラーが特長の『ブラッシュピンク』を先行販売



サカタのタネは、インパチェンス属の栄養系品種「サンパティオ」シリーズに『サンパティオ ブラッシュピンク』(※1)を追加し、当社オンラインショップなどで先行販売します。

「サンパティオ」は、当社のロングセラー「サンパチェンス®」の姉妹シリーズです。1株で約50cmの草丈になる「サンパチェンス」に比べると、「サンパティオ」は約30cmとよりコンパクトな草姿が特徴です。公園の植栽や大鉢での栽培には「サンパチェンス」、限られたスペースや鉢植えで楽しみたい方には「サンパティオ」というように、それぞれの消費者ニーズに合った選び方ができます。

『サンパティオ ブラッシュピンク』は、春を思わせるような桜色の花色が特長です。分枝性、連続開花性に優れ、開花が進むにつれて淡いピンクからホワイトに色変わりするグラデーションカラーを楽しむことができます。また、サンパティオらしい、まとまりのよいコンパクトな草姿になるので、他の草花との寄せ植えはもちろん、スペースの少ない花壇にもおすすめです。

『サンパティオ ブラッシュピンク』は、当社オンラインショップおよび一部のホームセンターなどで販売します。規格は10.5cmポット苗、ホームセンターなどでの価格はオープンで、2024年4月上旬から販売します。当社オンラインショップでは2023年11月中旬から受注を開始し、2024年4月中旬から順次発送予定です。価格は同色3ポット1組で1,800円(税込)です。

●株式会社 サカタのタネ 〒224-0041 横浜市都筑区仲町台2-7-1

●<https://corporate.sakataseed.co.jp>

【報道用参考資料】

■ 「サンパティオ」シリーズの特徴

- ・「サンパチェンス」の姉妹シリーズ。8号鉢で植えた場合、従来の「サンパチェンス」が1株で草丈約50cm程度に成長するのに対し、「サンパティオ」は小ぶりで、約30cmとコンパクトな草姿となる
- ・生育スピードが緩やかでコンパクトな状態を維持しやすいため、他の花材と寄せ植えをすることができ、「アイビー」「ワイヤープランツ」やカラーリーフなどと一緒に楽しむことができる
- ・「サンパチェンス」と同様に夏の暑さに強く、春から秋まで長く咲く性質を持つ
- ・『ブラッシュピンク』『パープル (ver. 2)』(※2)『オレンジ』(※3)『ホワイト』(※4)の4色を展開、今後はさらにラインアップの充実を図る
- ・シリーズ名は、サン (Sun=太陽)、パティオ (Patio=小庭園) からなる造語



「サンパティオ」シリーズ

■ 『サンパティオ ブラッシュピンク』販売ルート、規格、価格、販売開始時期

販売ルート	規格	価格 (税込)	販売開始時期
サカタのタネ オンラインショップ (通信販売カタログ『家庭園芸』での 本品種取り扱いなし)	10.5cm ポット苗	1,800 円 (同色 3 ポット 1 組)	2023 年 11 月中旬から受注 開始、2024 年 4 月中旬から 順次発送
ホームセンターなどの一部 小売店	10.5cm ポット苗	オープン価格	2024 年 4 月上旬 (地域による)

※1 本品種は品種登録出願中です。当該品種の権利状況はサカタのタネウェブサイト (<https://www.sakataseed.co.jp/ip/>) でご確認ください。サンパティオ ブラッシュピンク 品種登録出願中 品種名: SAKIMP074 海外持出禁止 (農林水産大臣公示有)

※2 本品種は登録品種です。登録品種の最新の登録状況はサカタのタネウェブサイト (<https://www.sakataseed.co.jp/ip/>) でご確認ください。サンパティオ パープル (ver. 2) 登録品種 品種名: SAKIMP062 海外持出禁止 (農林水産大臣公示有)

※3 本品種は登録品種です。登録品種の最新の登録状況はサカタのタネウェブサイト (<https://www.sakataseed.co.jp/ip/>) でご確認ください。サンパティオ オレンジ 登録品種 品種名: SAKIMP049 海外持出禁止 (農林水産大臣公示有)

※4 本品種は登録品種です。登録品種の最新の登録状況はサカタのタネウェブサイト (<https://www.sakataseed.co.jp/ip/>) でご確認ください。サンパティオ ホワイト 登録品種 品種名: SAKIMP050 海外持出禁止 (農林水産大臣公示有)